

回は特にアニメが含まれており、子供の興味を引いていた様子で、好評のうちに終了した。

土木技術映像委員会では、1996年より、土木技術者の教育ならびに土木技術教育の普及を目的として、大学・高等専門学校・研究機関・その他公共機関との共催・協賛あるいは協力といった形で土木技術映像の一般公開に取り組んできている。

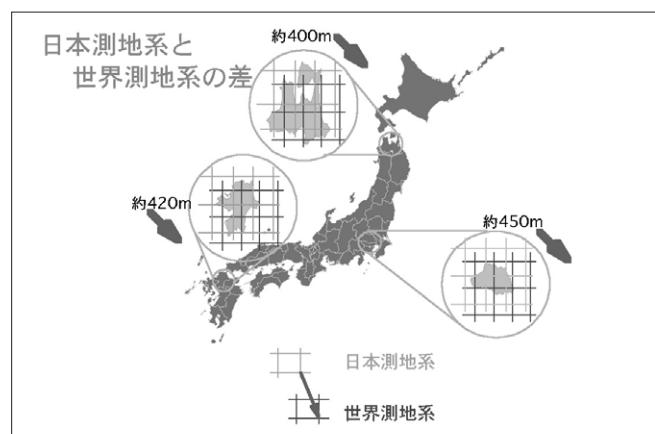
本年は、過去第1回から19回までの土木学会ビデオコンクール最優秀作品を攻玉社短期大学のご協力のもと、土木技術映像の一般公開を行う。

詳細プログラムは土木学会土木技術映像委員会ホームページをご覧ください。

<http://www.jsce.or.jp/committee/sityoucom/index.htm>

当委員会では、今後とも会員の方々からの優れた土木技術映像の募集・選定とともに一般公開を積極的に進める活動を行っていく予定である。

(土木学会土木技術映像委員会 / 東日本旅客鉄道㈱ 鎌田 則夫)



### 測量法の改正について（世界測地系の採用）

すでに知られているように、2001（平成13）年6月20日に測量法が改正され、経緯度の測定の基準が世界測地系に基づくこととなった。これにより、公共工事等に先立って行われる公共測量は、改正法の施行日以降は世界測地系で行うことが義務づけられることとなった。

一方、一般の地図利用者には世界測地系の使用は義務づけられていないが、改正法が施行された場合の主な留意点としては、①地図に表示される経緯度の値も、世界測地系に基づく値に修正して使用する方が便利な場合が多いこと、②カーナビについては、改正法の施行後も設定を変えずに使用できること、③土地の登記、特に各筆の面積は変化しないこと、などがあげられる。

なお、国土地理院では、現行の経緯度を世界測地系に基づく値に変換するためのプログラムをインターネットで無料配布する予定である。このプログラムは、年明け直ぐに公開できる見込みである。（国土地理院 測量指導課長 鎌田高造）

### 第3回サマーシンポジウム（The 3rd International Summer Symposium）開催

8月8日に東京大学（本郷キャンパス）において、第3回サマーシンポジウムが土木学会国際委員会の主催で開催された。



このシンポジウムは土木学会の国際活動の一環として、日本に滞在している留学生・エンジニアが中心に英語で成果を発表できる場を設け、国際交流と相互理解を深めようと企画されたものである。1999年から開催され、今回は昨年よりも多い165名の参加者（留学生・外国人エンジニア93名、日本人学生・エンジニア48名、座長・特別講演者等関係者24名）を得て、7部門・90講演の発表と基調講演、自由討論会ならびに懇親会が行われた。

基調講演では、平野實氏（ハイウェイ交流センター理事）による“The Development of a National Expressway Network in Japan and its Future Prospects”（日本の高速道路網の発達と将来の展望）が行われ、多くの参加者が熱心に聞き入っていた。また、自由討論会では、“There are strange things in universities and professor in Japan”（ここが変だよ、日本の大学と教授）と題し、留学生に日本での研究、生活を通じて不思議・不可解なことを自由に議論してもらった。留学生にとって日本語が必要不可欠なものであるとの意見とともに大学授業の物足りなさという不満の声も上がったが、共通意見としては、日本の研究環境のすばらしさ、ことに実験および電算機器設備の充実と資料の豊富な点が上げられた。

最後に参加者が一堂に会し懇親会が催され、その中で、優秀発表講演者（受賞者は下記のとおり）に賞状が授与された。また、大即信明留学生分科会長（東京工業大学）の提案により、参加者の内各国から1名の代表者が発言する機会が与えられ、20か国以上の方々から大学生活やシンポジウムについての感想、意見が一言ずつ述べられた。まさに今の国際化を象徴する一幕であった。来年京都で開催予定の第4回サマーシンポジウムでの再会を誓い、閉会した。

優秀発表講演者14名（敬称略）

Atsuko Teramoto（名古屋大学）/Chakree Bamrungwong（埼玉大学）/Ian Celebrado Espada（東京大学）/Khalid Farooq（東京大学）/Mohamed Abdel-Basset Abdo（東京大学）/Mughal Habib-ur-Rehman（東京大学）/Munawwar Ali Khan（東京大学）/Riaz-ul-Islam（埼玉大学）/Seyed Mohammad Reza Alavi Moghaddam（東京大学）/Thirapong Pipatpongsa（東京工業大学）/Thirugnanasuntharan Aravinthan（ドービー建設工業㈱）/Wael A. Zatar（埼玉大学）/Wanchai Yodsudjai（東京工業大学）/Yafeng Yin（東京大学）

（国際委員会留学生分科会 第3回サマーシンポジウム  
組織委員会幹事長 安 雪暉（東京大学））